

# 令和4年度 事業報告

## <収入>

### 1. PR・募金活動

#### (1) 啓発・募金事業

##### ① 募金箱による寄付金 (3か所)

募金額 40,925円

##### ② 振り込みによる寄付金 0件

募金額 0円

#### (2) 寄付つき商品事業

商品購入額の一部が高尾山応援基金に募金される寄付つき商品は、現在、高尾599ミュージアムで販売されている。

デザイン手拭い・ステッカー各3種・レジ袋

41,000円

## <支出>

### 1. 活動支援事業

高尾山の魅力を高める活動を行う団体に対して活動費の助成を行い、高尾山の魅力を高め、さらに活性化させるとともに、活動団体を育成するため、補助金要綱を作成し、高尾山で活動する団体サークル等に対して助成金を支給する予定であったが、コロナ禍の影響のため活動の自粛などで申請はなかった。

経 費 0円

### 2. 課題解決事業

外国人、子育て層などに対して、高尾山を楽しむために必要な情報発信を行った。また、高尾山の魅力を高めるため、令和元年度に製作したごみ袋を活用した。

#### (1) 情報発信事業

##### ① 高尾山ポケットマップを活用した情報発信

事業内容 マップを利用した情報発信を行った。提供する情報の中で「ごみの持ち帰り」をはじめとした高尾山ルールの周知等を行った。

印刷数 46,000部

経 費 247,940円

- ② むささびハウス設置のデジタルサイネージによる情報発信  
事業内容 高尾山応援基金の紹介と募金の呼びかけを行った。

(2) ごみ袋活用事業

製作したごみ袋を高尾山で行われる清掃活動のボランティアに対し提供した。  
申請団体 森林インストラクター東京会、八王子市立看護専門学校・・・他  
使用枚数 915枚

3. 参加型事業

高尾山の魅力を多くの人たちに伝えることを通じて、さらに高尾山の魅力を高める活動の担い手創出を目的とした参加型イベント等を開催した。

(1) 八王子産材による箸作り

事業内容 山の日イベント（8月11日）のPR活動と同時開催し、高尾山を訪れた小学生を対象に、多摩産材を用いた箸作り体験教室を行い、木工体験を通して、自然に親しんでもらう予定であったが、コロナ禍のため中止。

(2) 浅川地区ポスターコンクール

事業内容 浅川地域の小学校・中学校及び地域在住の小学生・中学生を対象にポスターコンクールを実施し、高尾山の魅力を作品にしてもらった。

募集テーマ 「高尾山の魅力」～ごみのない山 高尾山へ～

募集期間 8月1日～9月15日

応募人数 小学生43名、中学生41名 合計84名

展示会場 高尾599ミュージアム、イーアス高尾

経 費 114,962円

4. その他

(1) 事務局運営経費

事務局運営費 100,000円

(2) インターネットHP経常経費

ドメイン更新料 2,216円

(3) 協議会費用弁償等 17,000円

① 協議会委員の会議開催時の交通費 15,000円

第1回協議会 11月 7日 1,000円×7名分=7,000円

第2回協議会 3月10日 1,000円×8名分=8,000円

② 会場費 2,000円

(4) イベント準備経費  
0円

(5) 事務消耗品費  
コピー用紙、ゴム印 3,388円